

宇宙開発利用専門調査会の進め方(案)

平成15年10月2日
総合科学技術会議事務局

1. 基本的な考え方

昨年6月19日に総合科学技術会議で取りまとめた「今後の宇宙開発利用に関する取組みの基本について」に示された方針に沿って的確に推進されているかどうかヒアリングを行い、抽出された課題について調査・検討を行う。

2. ヒアリングの進め方

会議の前半は関係者ヒアリングを行い、後半で課題抽出の議論を行う。

. 第12回(10月2日(木))

(1) ヒアリング項目

「測位」における人工衛星の開発利用のあり方

(2) ヒアリング内容

(a) 準天頂衛星システム

(a-1) 準天頂衛星システムの研究開発における体制と資金分担

(a-2) 進捗状況と課題

(b) GPS利用の官民測位サービスの現状

(b-1) 電子基準点とその利用の現状

(b-2) カーナビ測位の現状

(c) GPS測位にかかわる利用状況

(d) 「測位に関する欧米の状況」

. 第13回(10月20日(月))

(1) ヒアリング項目

「情報通信」における人工衛星の開発利用のあり方

(2) ヒアリング内容

(a) 衛星通信の現状

(b) 超高速インターネット衛星プロジェクト進捗状況と課題

(c) 民による移動体通信への取組み

(d) 利用分野における地上インフラとの共存、棲み分けへの取組み

. 第14回(11月6日(木))

(1) ヒアリング項目

「地球環境監視」における人工衛星の開発利用のあり方

(2) ヒアリング内容

(a) 地球観測への取組みの現状

- (b) 地球環境監視
地球温暖化の状況を継続監視/評価、水循環の観測状況、センサ技術の高度化計画等

<ユーザ側>

- (c) 民間ユーザ：気象、海象情報としてのニーズ

．第15回(11月27日(木))

- (1) ヒアリング項目
「安全の確保」における人工衛星の開発利用のあり方
- (2) ヒアリング内容
 - (a) 危機管理における衛星利用の状況

<ユーザ側(地方自治体等)>

- (b) 危機管理に必要な情報の伝達状況

．第16回(12月中旬)

- (1) ヒアリング項目
「宇宙輸送系システム」のあり方
- (2) ヒアリング内容
 - (a) H- Aロケットの民間移管状況
 - (b) 民間主導のGXロケットの状況
 - (c) M - の取り扱いについて

．第17回(1月中旬)

- (1) ヒアリング項目
「国際宇宙ステーション計画」、「国際戦略」、「産業化」、「基礎的・基盤的研究」
- (2) ヒアリング内容
 - (a) 国際宇宙ステーション計画の見直し
 - (b) 宇宙利用活動における国際協力への取り組み
 - (c) アジア諸国の宇宙活動調査結果
 - (d) 産業化への要望事項
 - (e) 基礎的・基盤的研究開発の状況

以 上